

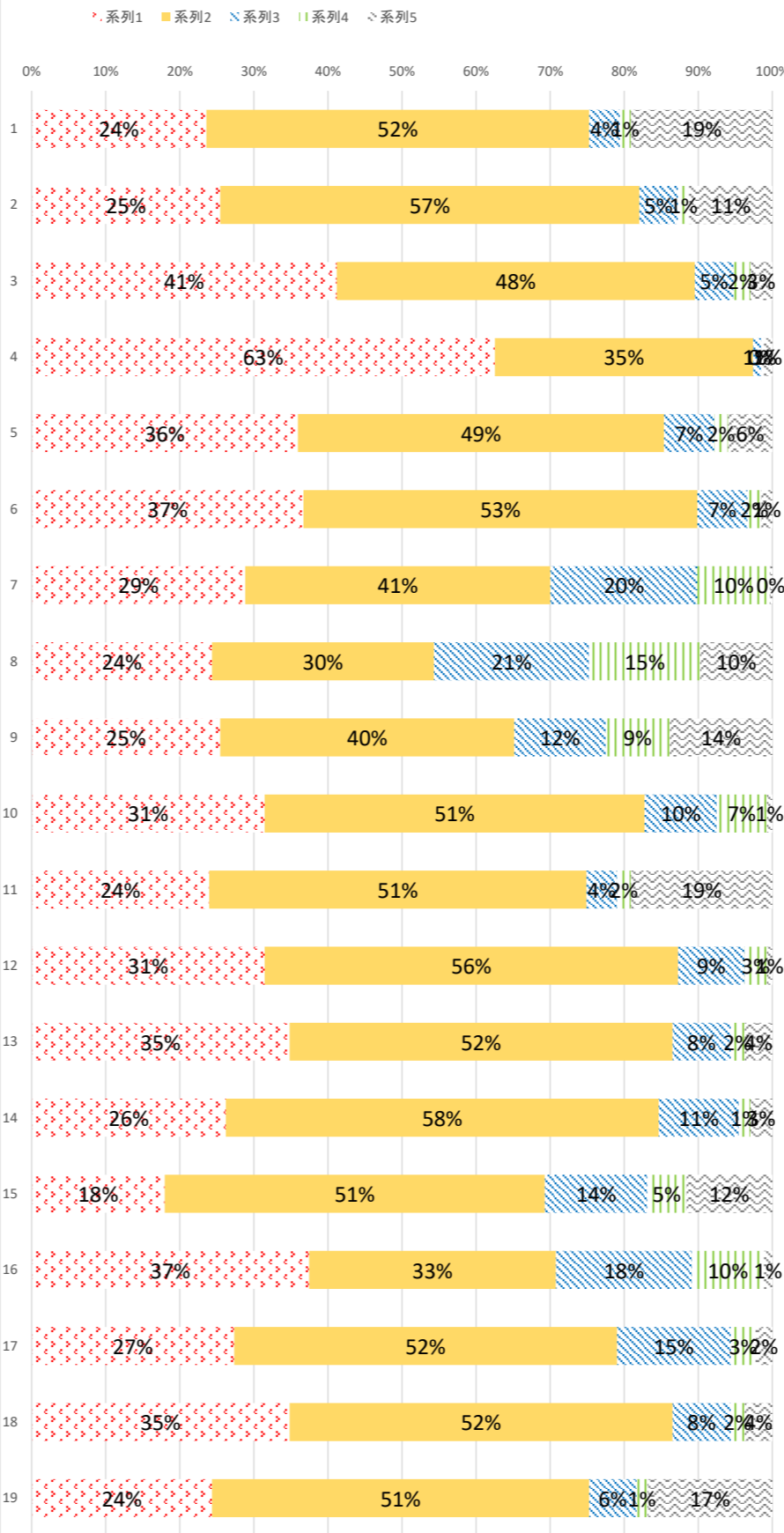
学校評価(保護者向けアンケート)結果

昨年11月に保護者の皆様を対象に実施しました学校評価(保護者アンケート)についての結果をお知らせいたします。今年度の回収率は児童数の52%(514名中267名)でした。多くの保護者の皆様から貴重なご意見をいただいたことに感謝申し上げます。

評価項目			1 そう 思う	2 そ う 思 う か と い え ば	3 ど ち ら か と い え ば	4 そ う 思 わ な い	5 無 回 答 、 そ の 他	合 計 (人)
1	ア 社 会 に 開 か れ た 教 育 課 程 の 実 現 に 関 す る こ と	①学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている	63	138	11	4	51	267
		②学校は地域と一体となって子どもたちを育てている。	68	151	14	4	30	267
		③学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。	110	129	14	6	8	267
		④学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。	167	93	3	1	3	267
		⑤学校は、保護者に対して連絡や相談を細やかにし、迅速に対応している。	96	132	18	5	16	267
6	イ 確 かな 学 力 の 育 成 に 関 す る こ と	①お子様は、各教科の基礎的・基本的なことが身に付いてきている。	98	142	18	5	4	267
		②お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる。	77	110	53	26	1	267
		③お子様は、学校ですすんで読書をしている。	65	80	56	40	26	267
		④お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。	68	106	33	23	37	267
		⑤お子様は、ICT(学習機器)を積極的に活用している。	84	137	26	18	2	267
11	ウ 豊 か な 心 の 涵 養 (心 の 教 育 及 び 生 活 指 導 含 む) に 関 す る こ と	①学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人権を大切にしている。	64	136	11	5	51	267
		②お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。	84	149	24	8	2	267
		③お子様は、あいさつをきちんとしている。	93	138	21	5	10	267
		④お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。	70	156	29	4	8	267
		⑤お子様は、ICT(学習機器)、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。	48	137	37	14	31	267
16	エ の 育 成 健 に 関 す る こ と	①お子様は、日常的に、運動やスポーツ(遊びや部活動を含む)に積極的に取り組んでいる。	100	89	49	26	3	267
		②お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。	73	138	41	9	6	267
18	オ い っ ぱ い と い う ご 保 護 者 の 者 の 状 況 が 感 に 力 を 注 ぎ て い ら せ て い た だ き ま し た 。	①学校は、山崎中学校と連携して教育活動に取り組んでいる。	93	138	21	5	10	267
		①学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。	65	136	17	4	45	267

配布数	回収数	回収率	記名回答数	記名回答率
514	267	51.9%	267	100.0%

保護者向けアンケート「共通の評価項目」集計結果グラフ



学校評価を受けての考察

「ア 社会に開かれた教育課程の実現に関すること」について
 昨年度と比較し、肯定的な回答(「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」)が①では13ポイント増、②では6ポイント増でした。ボランティアコーディネーターと連携し、多くの方にご来校いただき、学習を深められたことに改めて感謝申し上げます。

「イ 確かな学力の育成に関すること」について
 ③については、年間通して2冊の貸出、読み聞かせ実行委員会による全学級での読み聞かせ(1~3年生は月2回)など、本に触れる環境づくりを心がけてきましたが、肯定的回答が全項目の中で最も低い54%でした。来年度は週3回朝読書の時間を設定し、読書活動を一層充実させていきます。

「ウ 豊かな心の涵養(心の教育及び生活指導含む)に関すること」について
 ①については、肯定的な回答が昨年度に比べて7ポイント増でした。「七国山小学校学校いじめ防止基本方針」について年度当初の保護者会で説明し、ホームページに掲載しています。毎月1回の実施する「心のアンケート」や日常の様子から、児童に困っていることがあれば、すぐに話を聞き、ご家庭と連携を取りながら、複数の教員が関わり「いじめ対応チーム」で組織的に対応しています。年3回のふれあい月間を通して、思いやりの心をもって友達と関わることができるよう人権教育を大切に指導してまいります。
 ⑤については肯定的回答が69%にとどまり、家庭でクロームブックを調べ学習に活用する様子が少ないことや、個人が持っているスマートフォン(特にライン)の使用による児童間の課題が影響していると考えられます。学校とご家庭それぞれのSNSルールを基に、指導や見守りをする必要があります。保護者の皆様もSNS家庭ルールの作成にご協力をお願いいたします。

「エ 健やかな体の育成に関すること」について
 ①については肯定的回答が70%でした。年間を通した縄跳びの取組など、全校で運動の日常化を高められる実践を行ってまいります。

「オ 小中一貫(連携)教育の取組みに関すること」について
 肯定的な回答が昨年度に比べ、42ポイント増でした。今年度は年間2回の教員の小中合同研修に山崎高校の教員も参加していただいたり、体育の授業やクラブ活動で中学校の先生に指導していただいたりしました。今後も小中高の連携を進めていきます。

「保護者からのご意見など」(アンケートより抜粋)
 代表的なものを取り上げさせていただきました。今後も検討を重ね、改善に努力いたします。
 ○指導全般について(11)
 ・子供のことをよく見て細やかなご指導をありがとうございます。
 ・役割を決めて責任をもたせる経験をさせていただき感謝しています。
 ○個人面談について(3)
 ・年に1回だけでなく、希望者だけでも回数を増やして情報共有できるとありがたいです。
 →来年度は5月に全員実施します。その後もご希望に応じて時間を設定することができそうですので、お気軽にご相談ください。学校の方から声をかけさせていただくこともございます。
 ○一人1台端末について
 ・現在のドリルソフトは手書きのものが反映されにくいいため、もっと子供に適したものを使ってほしい。
 →来年度からは市教委で契約するソフトが変更になります。操作性の改善も変更した際の基準の一つになっています。